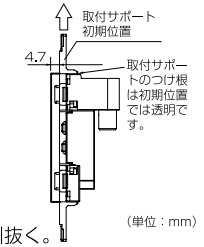
壁面からの高さ調整方法

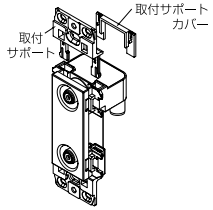
工場出荷時は標準形化粧プレートの高さに合わせていますので、ワイド形化粧プレート使用時に壁面からの高さを調整する場合は、次の手順で取付サポートカバーの向きを変更してください。



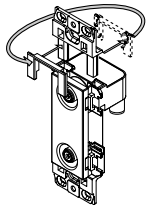
（単位：mm）

①本体から取付サポートを引抜く。

②取付サポート裏面に装着されている取付サポートカバーをはずす。



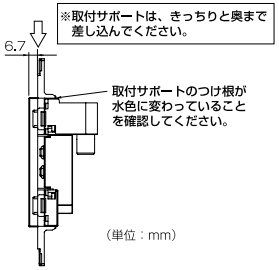
③取付サポートカバーを反転させ、取付サポート前面に装着する。



④取付サポートを本体に入れなおす。

※取付サポートは、きっちりと奥まで差し込んでください。

⑤下側の取付サポートも同様に変更してください。

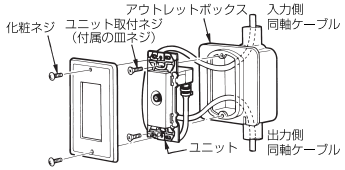


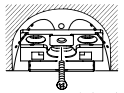
（単位：mm）

ユニットの取付方法

〈アウトレットボックスの場合〉

この説明は中間用・1端子形で代表していますが、他の機種についてもご参照ください。



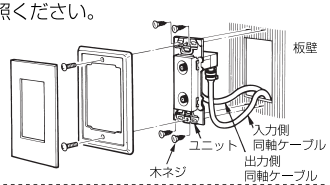


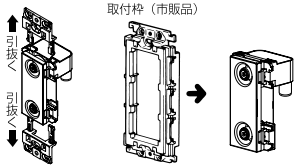
- 取付サポートのだ円穴を利用して付属の皿ネジで上下2か所しっかり取り付けてください。
- 左右の耳部は工事の都合で邪魔になる場合、点線位置より切りとってください。

〈板壁の場合〉

この説明は中間用・2端子形で代表していますが、他の機種についてもご参照ください。

- 取付サポートのだ円穴を利用して木ネジ等で左右上下4か所しっかり取り付けてください。

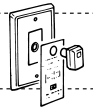




- 取付サポートを本体から取りはずすことにより市販の汎用取付枠と組み合わせて使用することができます。
- ワイド形化粧プレートに取り付ける場合は、ユニットがプレートより少しとびだします。

使用上のご注意

- 本製品はJIS C8340に規定されている、1個用～5個用スイッチボックス(カバー付き)を標準とするアウトレットボックスに取り付け、配線が可能です。
- 各周波数帯によってケーブル、ユニットの損失が異なります。設計の際にはケーブル、ユニットの規格にご注意ください。
- 通電形ユニットの通電容量はDC15V･0.8A以下またはAC30V･1A以下です。必ずこの通電容量以下でご使用ください。
- 入力(IN)と出力(OUT)の接続は、それぞれの端子を絶対に間違えないようご注意ください。(この製品の入力端子は黄色です。)
- 入出力端子に同軸ケーブルを取り付ける際、心線に傷をつけたり、心線が長すぎたり、心線と編組がショートしないように、十分ご注意ください。
- ケーブルの取り付け加工が悪いと、規格通りの特性が得られないことがあります。



ご入居カードの取付方法

ご入居カード(付属品)は、図のようにカードの穴に付属のテレビコンセントプラグを通してTV端子に取り付けてください。

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)	・新潟営業所 TEL.(025)276-2166(代)	・三重出張所 TEL.(059)226-1643(代)
・旭川出張所 TEL.(0166)37-5830(代)	・茨城営業所 TEL.(029)826-5341(代)	金沢支店 TEL.(076)261-9988(代)
・東北支店 TEL.(022)243-2141(代)	・千葉支店 TEL.(043)253-1121(代)	富山営業所 TEL.(076)422-7878(代)
・盛岡出張所 TEL.(019)636-1581(代)	・木更津出張所 TEL.(043)823-6281(代)	大阪支店 TEL.(06)6304-5651(代)
・郡山出張所 TEL.(024)921-7131(代)	・柏出張所 TEL.(04)7192-1681(代)	堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)
・東京支店 TEL.(03)3526-5402(代)	・静岡営業所 TEL.(054)281-0141(代)	京都営業所 TEL.(075)382-6141(代)
・多摩営業所 TEL.(042)572-4911(代)	・浜松営業所 TEL.(053)461-6885(代)	神戸支店 TEL.(078)579-8550(代)
・横浜支店 TEL.(045)651-2557(代)	・中部支店 TEL.(052)771-5106(代)	姫路出張所 TEL.(079)283-5920(代)
・厚木出張所 TEL.(046)225-6102(代)	・松本営業所 TEL.(0263)27-7801(代)	広島支店 TEL.(082)237-5331(代)
・埼玉支店 TEL.(048)652-3311(代)	・豊橋出張所 TEL.(0532)69-2370(代)	岡山営業所 TEL.(086)245-2948(代)
・宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100(代)		

・高松営業所 TEL.(087)868-1222(代)		
・松山営業所 TEL.(089)925-3826(代)		
・山陰出張所 TEL.(0853)24-2343(代)		
・福岡支店 TEL.(092)541-0168(代)		
・長崎出張所 TEL.(095)842-0780(代)		
・北九州営業所 TEL.(093)922-6556(代)		
・大分営業所 TEL.(097)504-7799(代)		
・熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)		
・南九州営業所 TEL.(099)267-8211(代)		
・沖縄営業所 TEL.(098)874-6202(代)		

（2007年5月現在）

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 ストークビル長崎 TEL.(03)3341-4569(代)
カスタマーセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30～12:00/13:00～17:00(土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く) ホームページアドレス http://www.dxantenna.co.jp/

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

DX ANTENNA
DX ANTENNA CO., LTD.

DIGITAL

共同受信用
CS/BS-IF･UHF･VHF/FM･HF［10～2610MHz］直列ユニット

電磁妨害(EMI)排除能力90dB

中間用・1端子形 (入力･出力端子間通電)	**WTA71**	端末用・1端子形	**WTA7R1**	壁面テレビ端子･1端子形	**WTA7V1**
中間用・2端子形 (入力･出力端子間通電)	**WTA771**	端末用・2端子形	**WTA77R1**	壁面テレビ端子･2端子形	**WTA77V1**

製品の特長

- 10～2610MHzの広帯域にわたりフラットな周波数特性です。
- 電磁妨害(EMI)排除能力は、90dB（標準値）を確保しています。
- 亜鉛ダイカスト製筐体で耐久性にすぐれています。
- ユニット両端の取付サポートが脱着可能ですので、市販の取付枠と組み合わせて使用できます。
- 壁面からの高さ調整により標準／ワイド形の2種類の化粧プレートに対応しています。
  （出荷時は標準形に合わせています。）
- TV端子カバーの交換用オプションとしてTV端子プレートを4色取り揃えています。
- DHマーク（デジタルハイビジョン受信マーク）適合品です。

安全上のご注意

	△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

⚠警告 この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。

- この製品は屋内専用です。この製品を屋外で使用したり、風呂場など水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。故障の原因となります。また、同軸ケーブルに電流が流れている場合は、火災・感電の原因となります。

- この製品を調理台の付近など高温になる場所で使用しないでください。燃えたり、変形したりして、火災や破損の原因となります。

- 万一内部に水などが入った場合は、まずこの製品に接続している電気製品などの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- この製品のケースを開けたり、分解したりしないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。

- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにこの製品に接続している電気製品の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙がでなくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。

- 雷が鳴り出したら、この製品に触れないでください。感電の原因となります。

- 不安定な場所、高所など足場の悪い場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

- この製品に接続する同軸ケーブルには電流が流れることがありますので、途中には通電形機器以外を挿入しないでください。回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。また、通電形機器を挿入する場合は、通電端子をよく確かめてお使いください。

- この製品に接続する同軸ケーブルには、電流が流れることがありますので、同軸ケーブルの接続などで、心線と編組がショートしないようにしてください。火災や感電の原因となります。

- 取り付けネジや、ボルトや接栓は、締め付け力(トルク)に指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。

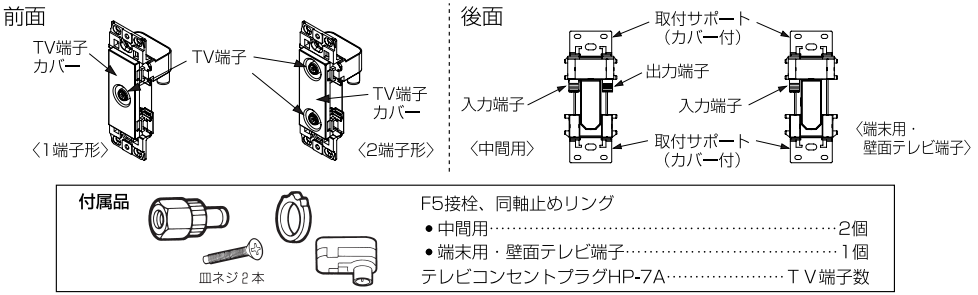
⚠ 注意 この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お手入れの際には、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。塗装がはげたり、変質することがあります。お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学雑巾を使用する際には、その注意書に従ってください。

お取扱いの前に

- 取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえで行なってください。
- この製品は屋内取付専用です。
- 通電形の製品は、ブースタやCS/BSアンテナなどを動作させるための電流を流すことができますが、通電端子を間違えないようにし、また、必ず決められた電流容量内でご使用ください。
- 電流の通電は、すべての同軸ケーブルが完全に接続されていることを確認した後、行なってください。
- 使用時、異常が生じた場合は、ただちに通電を止め、原因を確かめてください。

各部の名称



付属品

F5接栓、同軸止めリング
- 中間用……2個
- 端末用・壁面テレビ端子……1個

テレビコンセントプラグHP-7A……TV端子数

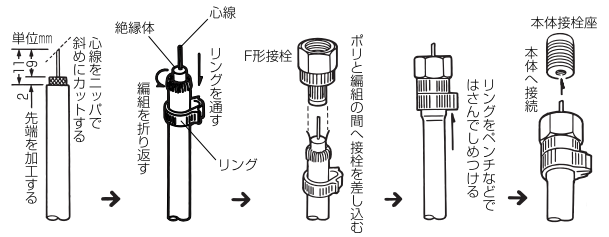
規格特性

品番	インピーダンス(Ω) 入力	出力	TV	使用周波数 (MHz)	VSWR (以下)	挿入損失 (dB以下)	結合損失 (dB以内)	逆結合損失 (dB以上)	端子間結合損失 (dB以上)
WTA71 (入力·出力端子間通電)	75 (F形)	75 (F形)	75 (F形)	10～ 76	1.8	1.5	10.5±1.0	20.0	–
				76～ 222	1.5	1.3	10.5±1.0	25.0	–
				222～ 770	1.5	1.5	11.0±1.0	20.0	–
				770～1032	1.6	1.9	11.5±1.5	18.0	–
				1032～1336	1.6	1.9	11.5±1.5	18.0	–
				1336～2150	1.8	3.0	12.0±2.0	18.0	–
				2150～2610	1.8	4.0	12.0±2.0	16.0	–
WTA771 (入力·出力端子間通電)	75 (F形)	75 (F形)	75×2 (F形)	10～ 76	1.8	1.5	14.0±1.0	22.0	18.0
				76～ 222	1.5	1.5	14.0±1.0	25.0	20.0
				222～ 770	1.8	1.8	14.5±1.5	20.0	20.0
				770～1032	1.8	2.0	14.5±2.0	20.0	15.0
				1032～1336	1.8	2.0	14.5±2.0	20.0	15.0
				1336～2150	2.0	3.0	15.5±2.5	20.0	15.0
				2150～2610	2.0	4.0	17.5±2.5	20.0	15.0
WTA7R1	75 (F形)	–	75 (F形)	10～ 76	1.5	–	9.0±1.0	–	–
				76～ 222	1.5	–	8.5±1.0	–	–
				222～ 770	1.5	–	9.0±1.0	–	–
				770～1032	1.5	–	9.5±1.0	–	–
				1032～1336	1.5	–	9.5±1.0	–	–
				1336～2150	1.8	–	9.5±1.0	–	–
				2150～2610	1.8	–	10.0±1.0	–	–
WTA77R1	75 (F形)	–	75×2 (F形)	10～ 76	1.5	–	11.0±1.0	–	16.0
				76～ 222	1.5	–	11.0±1.0	–	20.0
				222～ 770	1.5	–	11.0±1.0	–	20.0
				770～1032	1.8	–	11.5±1.5	–	20.0
				1032～1336	1.8	–	11.5±1.5	–	18.0
				1336～2150	2.0	–	12.0±2.0	–	15.0
				2150～2610	2.0	–	13.0±2.0	–	15.0
WTA7V1	75 (F形)	–	75 (F形)	10～ 76	1.5	0.3	–	–	–
				76～ 222	1.5	0.3	–	–	–
				222～ 770	1.5	0.3	–	–	–
				770～1032	1.5	0.5	–	–	–
				1032～1336	1.5	0.5	–	–	–
				1336～2150	1.8	0.7	–	–	–
				2150～2610	1.8	1.0	–	–	–
WTA77V1	75 (F形)	–	75×2 (F形)	10～ 76	1.6	4.1	–	–	15.0
				76～ 222	1.5	4.0	–	–	20.0
				222～ 770	1.6	4.3	–	–	20.0
				770～1032	1.8	4.7	–	–	18.0
				1032～1336	1.8	4.8	–	–	18.0
				1336～2150	2.0	5.8	–	–	15.0
				2150～2610	2.0	7.0	–	–	15.0

※プレートは3口穴をご使用ください。
※通電形ユニットの通電容量はDC15V·0.8A以下またはAC30V·1A以下です。
※規格は改良により変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

JEITA DH DHマーク(デジタルハイビジョン受信マーク)は、(社)電子情報技術産業協会で審査·登録されたー定以上の性能を有する衛星アンテナ、UHFアンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

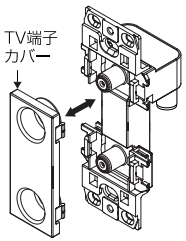
F-5接栓への同軸ケーブルの接続方法（5C相当ケーブル用）



- CS/BS-IF帯の電波を効率よく伝達するため、同軸ケーブルは高品質の5C-FVS、S-5C-FBなどのご使用をおすすめします。（この場合、必ず使用する同軸ケーブルに適した別売の接栓をご使用ください。）
- 5C-FVS、S-5C-FBなどのケーブルを使用する場合は、コンタクトピン付接栓（F-5SNなど）を使用してください。
- 同軸ケーブルの先端を加工する場合、心線・編組に傷をつけますと、断線の原因になりますからご注意ください。また心線と編組は、絶対に接触しないようご注意ください。
- 接栓を取り付けた同軸ケーブルの心線は、曲がっていないかを確認し、曲げないように接続してください。
- 設置した後で抜けたりしないように、同軸ケーブルのリングをしっかりと締めてください。
- 入出力端子へのF形接栓の接続は、接続ナットを2N・mで締め付けてください。（2N・m以上では締め付けないでください。）

TV端子カバーのオプション

TV端子カバーの交換用オプションとして4色（ミルキーホワイト、ダークブラウン、グレー、ベージュ）のテレビ端子プレートがあります。製品それぞれの形状に適したテレビ端子プレートを別途お買い求めください。



※本体前面のTV端子カバーの両側を指でつまみ、手前にまっすぐ引いてはずしてオプションと交換してください。